

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2013年11月08日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2012000031"/> 整理番号 <input type="text" value="11716"/> 担当者 <input type="text" value="井上 典之"/>
表 題	<input type="text" value="微小バブル発生装置、微小吐出孔ノズル及びその製造方法"/>
技術分野	<input type="text" value="機械・加工"/> <input type="text" value="電気・電子"/> <input type="text" value="環境浄化"/>
適用製品	<input type="text" value="微小バブル発生装置、微小吐出孔ノズル、水処理・除染・油化・気体の水中溶解と固定等"/>
目 的	<input type="text" value="微小なナノ・マイクロバブルの粒径を均一に可変制御する発生装置は吐出孔の微小径の設定と加圧ガスの圧力の設定と振動発生部の振幅及び周波数の制御とにより微小バブルを形成することで、微小バブルを直線的に所定間隔で整然と吐出させる、微小バブル発生装置及び微小吐出孔ノズルの提供。"/>
技術概要	<input type="text" value="本発明の微小バブル発生装置は、加圧ガスの圧力設定部と、板状体を吐出孔の孔軸方向へ振動させる振動発生部と、振動部の振幅及び周波数を制御する振動発生制御部とを備え、吐出孔の微小径の設定と加圧ガスの圧力の設定と振動発生部の振幅及び周波数の制御とにより微小バブルを形成する制御自由度を向上させたものである。本発明の微小吐出孔ノズルは、板状体に形成された微小径の吐出孔から加圧ガスを液体中に送り出して微小バブルを発生させるため、板状体を吐出孔の孔軸方向へ振動させる振動発生部を備えている。微小吐出孔ノズルの製造方法は、板状体に金属箔を接合し、吐出孔を、金属箔側がより小径となって吐出先端側を構成するように板状体及び金属箔に渡って形成している。"/>

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>
会社名	<input type="text"/>
所 属	役職 <input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/> FAX番号 <input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>
連絡事項	<input type="text"/>



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp